

2025 年 10 月 21 日

国内で先陣をきって真鶴町にペロブスカイト太陽光発電の設置へ

10 月 17 日（金）、真鶴港に面した海鮮 BBQ 店 AMAYA～海女家～（社長衛藤昌弘）に、株式会社環境フレンドリーホールディングス（車陸昭代表取締役社長）の提供によりペロブスカイト太陽光発電システムが設置されました。

ペロブスカイト式の太陽光発電は、桐蔭横浜大学の宮坂力教授の研究から生まれた日本発の技術です。薄くて軽く、発電効率が高いだけでなく、レアメタルではない国内賦存量の多いヨウ素を原料としており、資源面でも安定性があります。そのため、次世代の有力な発電方式として注目を集めており、国も支援策を講じて国内で量産する動きも報じられています。

今回は、とりわけ軽量で曲面にも設置可能なフィルム式ペロブスカイトモジュールを採用し、実用として店舗の電気を賄いつつ、塩害や風害などの厳しい環境下でも安定稼働できることを実証する目的で、真鶴町の手沿いの店舗が設置場所として選定されました。試験設置ではなく、実用稼働を目的とした設置は日本初と見られます。

なお今回は、系統連系による売電までは行わず、蓄電池と組み合わせた独立電源システムとして運用します。今後は地域の防災拠点や観光施設等への展開も視野に、系統接続を含めた実証を進めてまいります。

【株式会社環境フレンドリーホールディングスについて】

株式会社環境フレンドリーホールディングス（東証グロース：3777）は、「再生可能エネルギー × 蓄電 × デジタル × 金融」を融合させた事業を展開し、持続可能な社会の実現を目指す企業グループです。再生可能エネルギー発電所の開発・運営、蓄電池システム、リユース・リサイクル事業、およびデジタル技術を活用したスマートエネルギーソリューションを推進しています。近年は、次世代型太陽電池であるペロブスカイト太陽電池の量産・社会実装に注力しており、国内外のパートナー企業とともに実用化を加速しています。

お問い合わせ先

AMAYA～海女家～ 衛藤 昌弘 090-3817-6767



幸せをつくる真鶴時間

